

宇部市の文化芸術に関する市民アンケート調査結果について

1 調査の概要

(1) 調査目的

第2次文化振興ビジョンへの改訂(計画期間:平成29年度~33年度)にあたって、市民の文化芸術活動の現状や今後のあり方などについて、改めて意見を聴き、本市の特性に根ざした文化振興ビジョンの改訂を行うための資料とする。

(2) 調査対象者

市民を中心に、インターネット市民モニター登録者及び、各イベント開催時や各市民・ふれあいセンター窓口に設置したアンケート用紙に記入された方。

(3) 調査方式

インターネット及び紙媒体記載方式・自記式(無記名)

(4) 調査期間

インターネット:平成28年7月5日(火)~平成28年7月19日(火)まで
紙媒体:平成28年7月1日(金)~平成28年8月19日(金)

(5) 回答者数

インターネット:106人

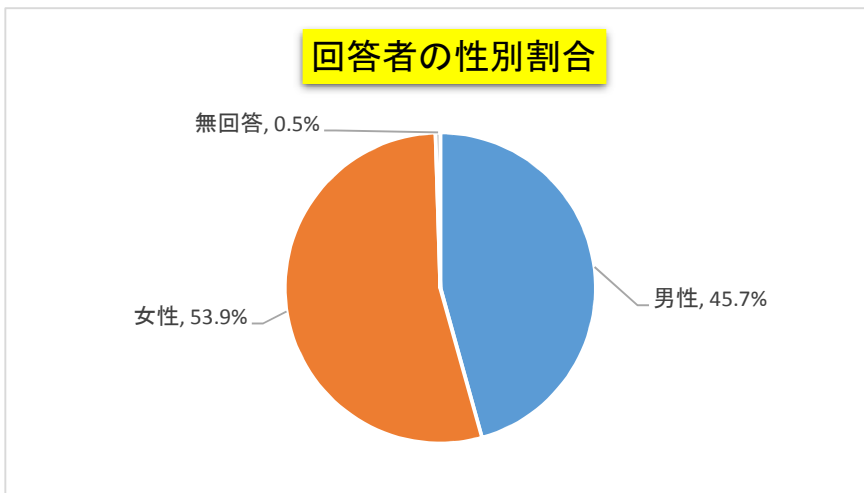
紙媒体:1,153人

合計:1,259人

2 調査結果

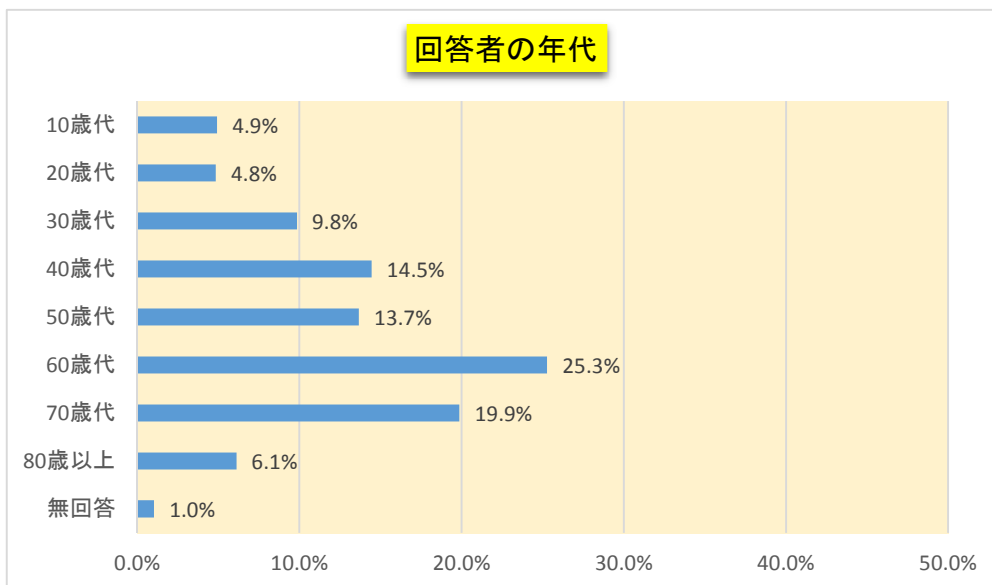
(1) 回答者の属性

【問1】性別



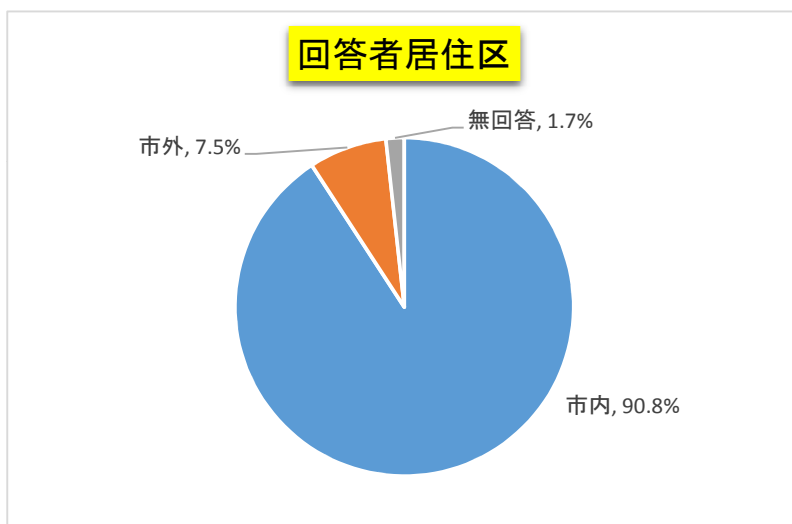
性別については男性45.7%、女性53.9%となっている。

【問2】 年齢



年代については「60歳代」が最も多く、次いで「70歳代」、「40歳代」となり、概ね本市の人口の年代構成と合致する。

【問3】 地区



『地区』 ※「市内」回答者

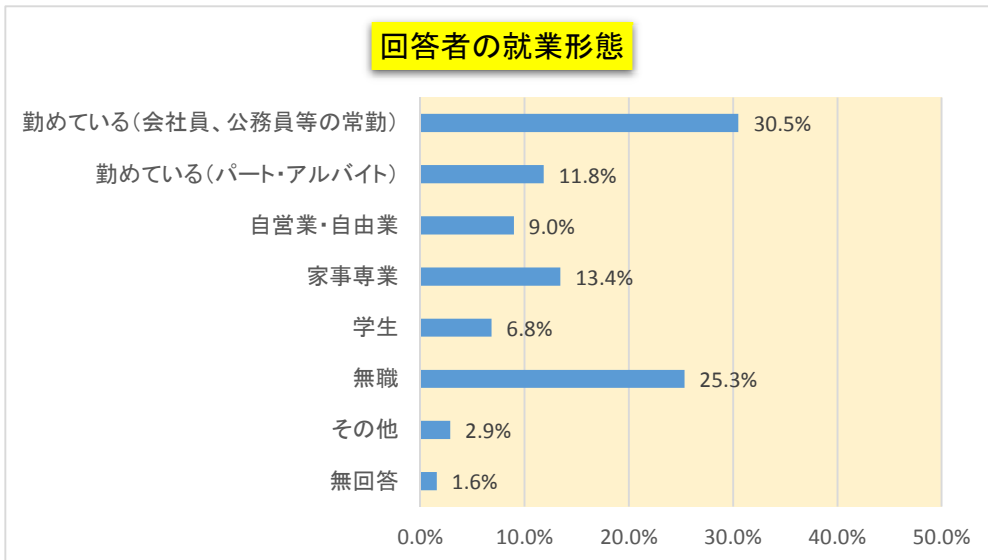
校区	割合
東岐波	3.0%
西岐波	5.9%
常盤	5.4%
恩田	5.9%
岬	2.0%
見初	4.0%
神原	2.6%
琴芝	8.5%

校区	割合
上宇部	3.5%
川上	5.1%
小羽山	2.9%
新川	3.5%
鵜の島	3.2%
藤山	3.8%
原	2.9%
厚南	5.4%

校区	割合
西宇部	3.2%
黒石	3.6%
厚東	3.7%
二俣瀬	0.9%
小野	1.5%
船木	5.1%
万倉	1.8%
吉部	2.9%

居住校区については「琴芝校区」が最も多く、次いで「西岐波校区」、「恩田校区」となっている。本市の居住構成では琴芝校区は人口が7番目に多い校区だが、回答者の約1割を占める結果となった。

【問4】 就業形態

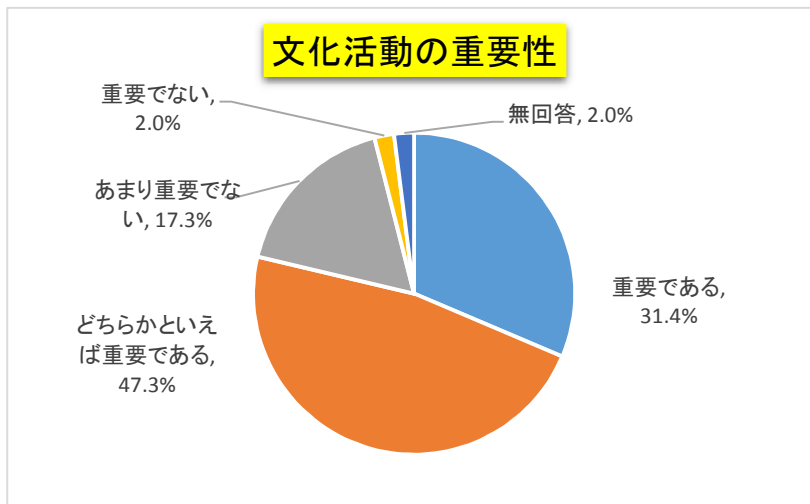


その他の内容	団体役員	ボランティア活動
	農業手伝い	農業法人員
	県環境アドバイザー	会社役員
	小学校	

就業形態については「会社員・公務員等の常勤」が最も多く、ついで「無職」、「家事専業」となっている。

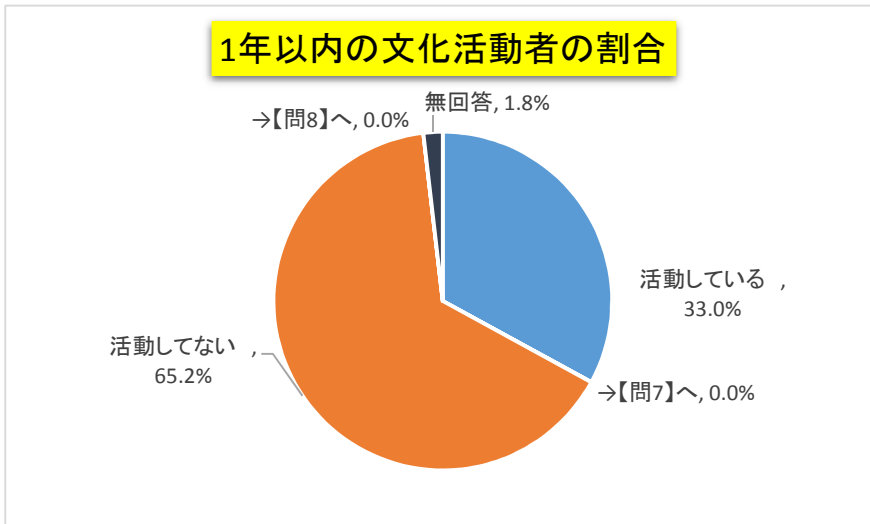
(2) 宇部市の文化芸術について

【問5】 文化芸術活動や鑑賞等を行うことは、あなたにとって、どの程度重要なことだと思いますか。あてはまるものを一つお選びください。



文化芸術活動への関わりについて「重要である」・「どちらかといえば重要である」と回答した人を合わせると78.7%となっており、前回の調査に比べて15.6ポイント上昇している。年々文化芸術活動への関心は高くなっているといえる。

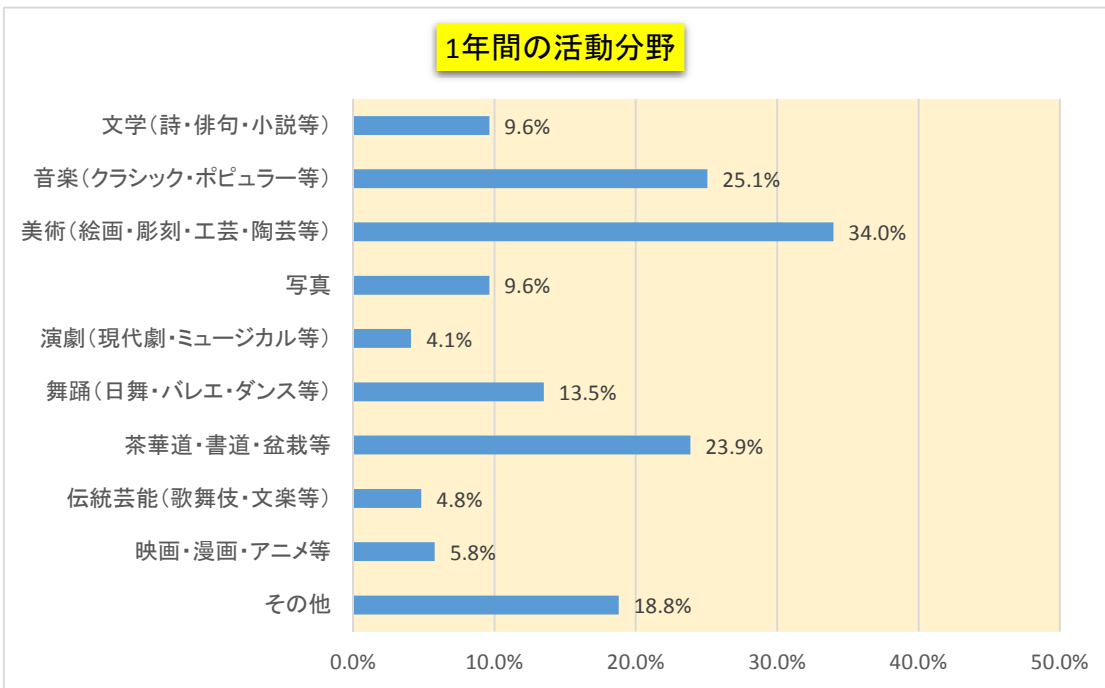
【問6】 1年以内に御自身で演じたり、作ったり、描いたりなどの文化芸術に関する創作、発表等の活動をしていますか。



自身の文化芸術活動については「活動していない」と回答した人が65.2%となっており、前回より1.1ポイント減少したが、変わらず高い割合となっている。文化芸術活動が重要だと考える人は多いが、意識ほど実際の活動は活発でないことが伺える。

※【問6】で「活動している」と答えた方のみ

【問7】 それはどのような活動ですか。主なものをお選びください。(3つまで可)

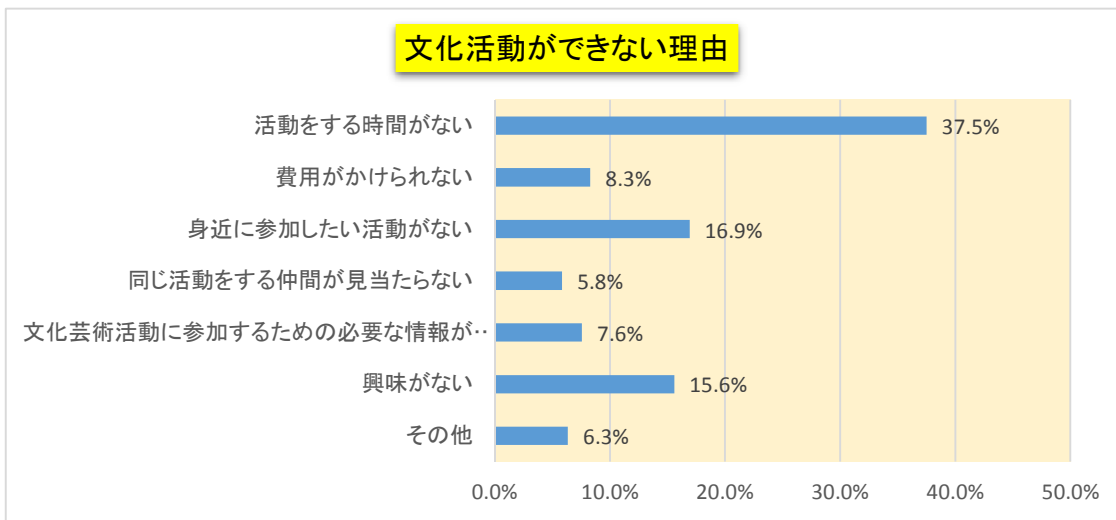


その他の内容	英語・英会話(2名)	通信講座
	囲碁(2名)	銭ダイコ
	ダンスのMC	そろばん
	太極拳	アナメテクノロジー
	母親クラブ(ケーキ作り等)	プラネタリウムの制作
	花架拳	ロボット
	プラモデル制作	メディアアート
	朗読	和太鼓
	建築	ウォーキング会
	アートマネジメント	中国武行
	歴史	パソコン
	小学生に対するマジック指導と出演	環境・植物

活動内容については「美術」がもっとも多く、次いで「音楽」、「茶華道、書道、盆栽等」となっており、前回の調査とほとんど変わりはない。

※【問6】で「活動していない」と答えた方のみ

【問8】 創作、発表活動をしていない最も大きな理由として、あてはまるものを一つお選びください。

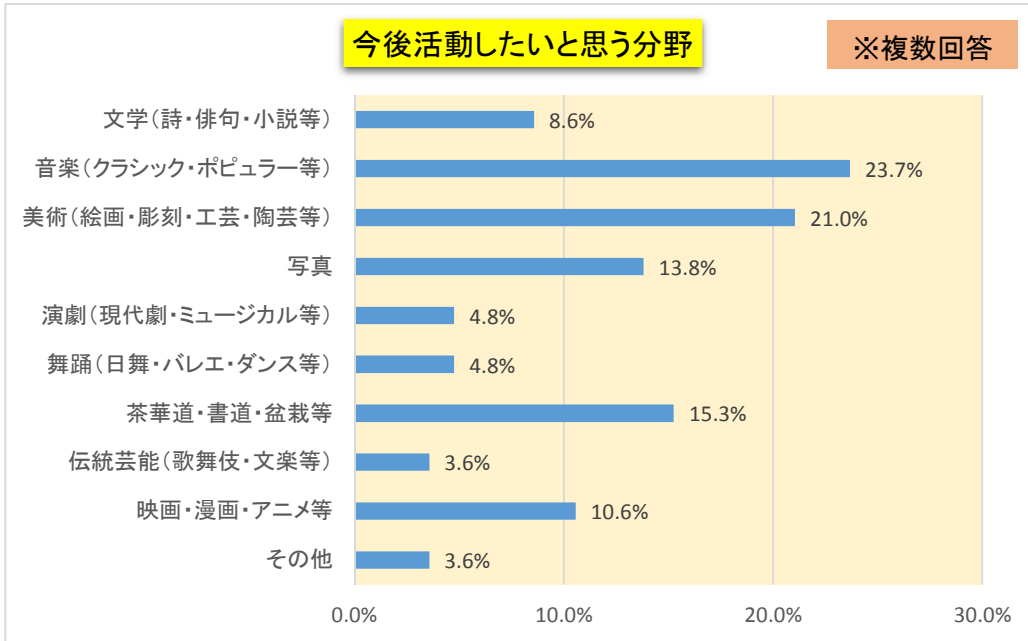


その他の内容	得意でない。得意なものがない。(11名)	卓球をしているため
	年齢のため・高齢の為(4名)	校区のコミュニティ活動をしている
	仕事のため時間が折り合わない(2名)	活動はしていないが発表はしていない為
	体調不良(2名)	人前に出す(出る)のが嫌い
	鑑賞のみ・見るのは好き(2名)	他の用事に時間を取られている
	先生をみつけられない	ボランティア活動を中心としているため
	必要がない	家族が闘病中のため
	土日や夜間での教室が見つからない	自ら創作活動等を行うまでの欲求はない

活動していない理由としては「活動する時間がない」が最も多く、次いで「身近に参加したい活動がない」、「興味がない」となっており、前回の調査と同じであった。また、「活動する時間がない」と答えた人の割合は前回(28.6%)より約10ポイント増えていた。

その他の回答では、「得意でない」や「センスがない」など自分の能力を考え、自ら文化芸術から引くような回答が見受けられた。

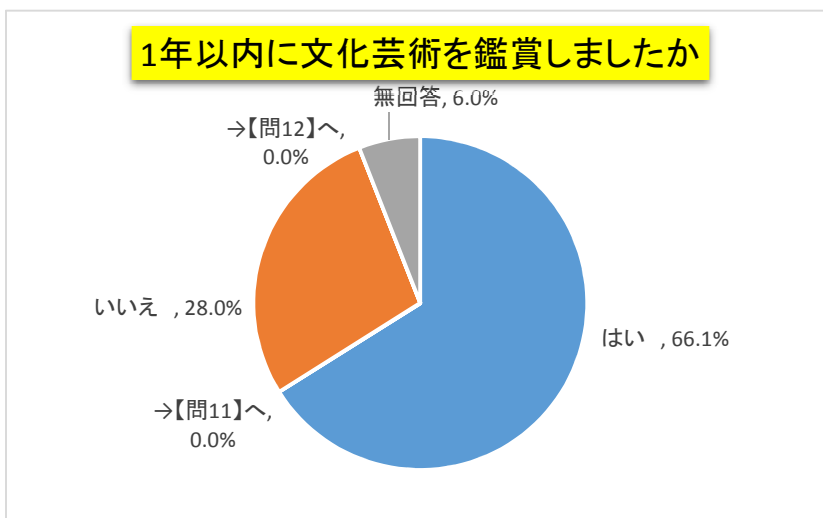
【問9】 今後、活動したいと思う分野について、主なものをお選びください。(3つまで回答可)



その他の内容	参加・鑑賞のみでいい(3名)	メディアアート
	囲碁(2名)	歴史
	マジック(2名)	工学分野
	ヨガ教室	将棋
	囲碁教室の開設(子供、女性)	

今後活動してみたいと思う分野については「音楽」が最も多く、次いで「美術」、「茶華道・書道・盆栽等」となっており、問7の「この1年間の活動分野」と同じ分野の割合が多かった。また、前回の調査と変わりはない。

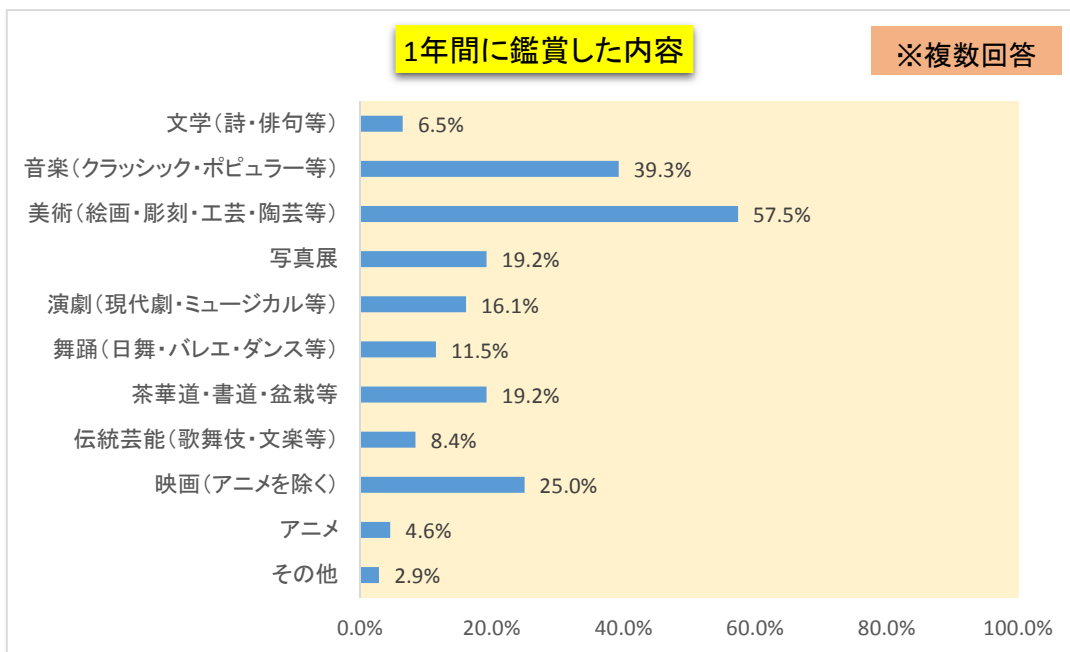
【問10】 1年以内に文化芸術を鑑賞したことがありますか。



この1年間に文化芸術を鑑賞したと答えた方は66.1%となっており、前回の調査と比べて約20ポイント増えていた。問6の調査結果と合わせると、活動するより鑑賞したいと思う人が多いと考えられる。

※【問10】で「はい」と答えた方のみ

【問11】 鑑賞した内容について主なものをお選びください。(3つまで回答可)

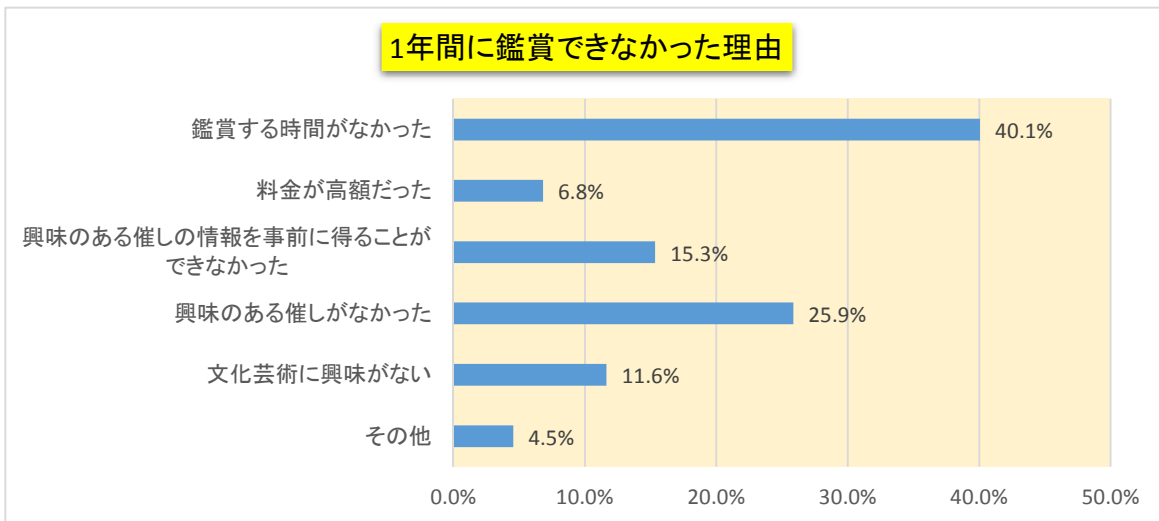


その他の内容	公演会・講演会	そろばん
	歴史	英会話
	コレクション展	有名人の講演
	博物館	校区の生涯学習作品
	吟剣詩舞道大会	

鑑賞内容については「美術」が最も多く、次いで「音楽」、「映画」となっており、前回の調査と同じ結果だった。また「写真展」については前回(8%)より約11ポイント増えている。

※【問10】で「いいえ」と答えた方のみ

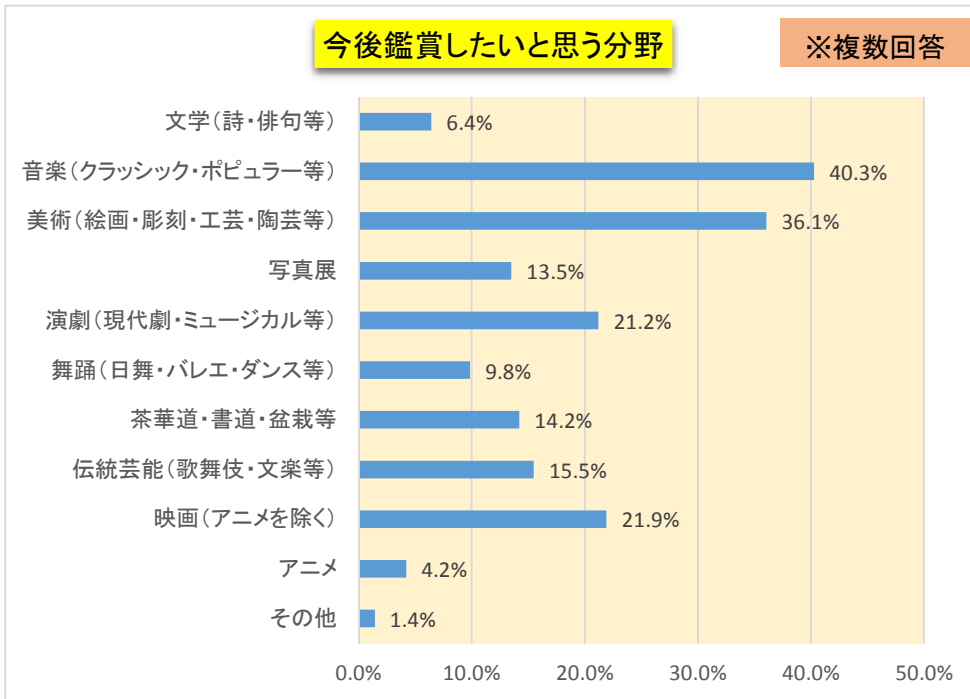
【問12】 鑑賞しなかった最大な理由として、あてはまるものをお一つお選びください。



その他の内容	夜の催しものには、交通が不便	身体に問題があり、外出が制限されている
	その場所に行くのが難しい	夜は出掛けにくい
	乳幼児がいるため	夜の催しは出られなかった
	近くに選択肢のような催しがない	日程が合わなかった
	時間帯があわない	93歳で思うようにできない

鑑賞出来なかった理由としては、「鑑賞する時間がなかった」が最も多く、次いで「興味のある催しかなかった」、「興味のある催しの情報を事前に得ることができなかった」となっており、前回の調査と同じ結果である。また、前回に比べ「文化芸術に興味がない」と答えた方は、約2ポイント減少したが、「料金が高額だった」と答えた方は約4ポイント増加した。

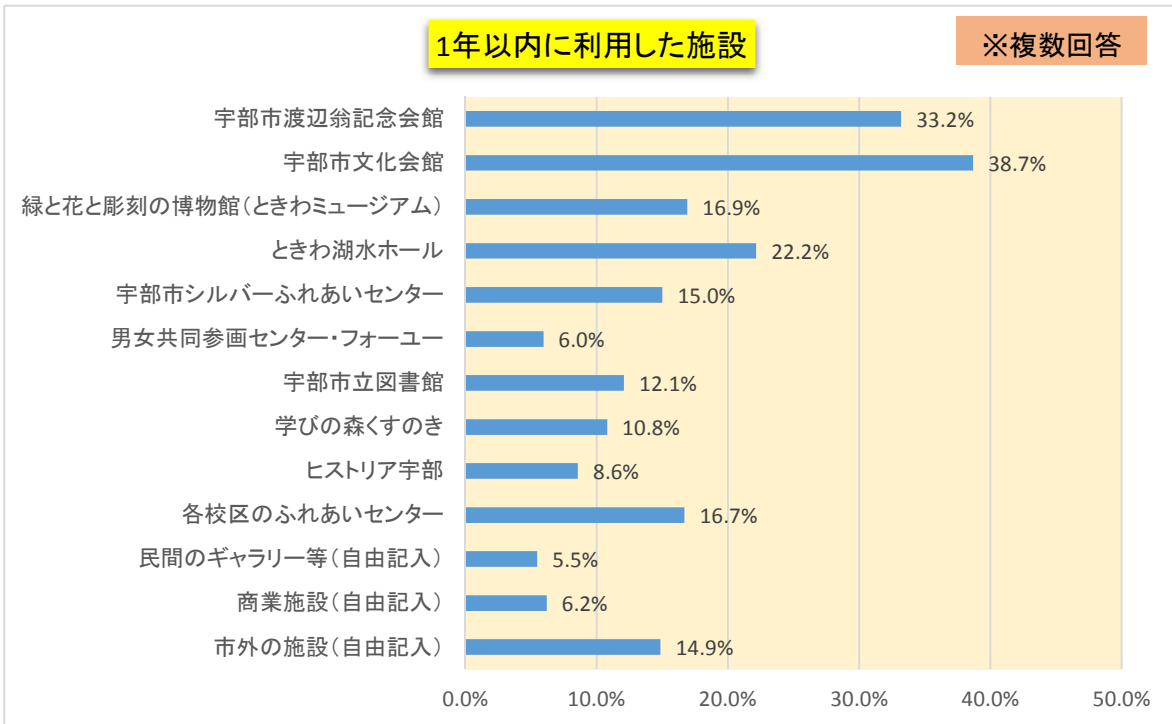
【問13】 今後鑑賞したいと思う分野について、主なものをお選びください。(3つまで回答可)



その他の内容	地方の文化財、地方史で価値のあるもの	講演会
	吟剣詩舞道大会	植物
	有名人の話を聞く・有名人の講演会	囲碁のプロの大会見学etc

今後鑑賞したいと思う分野については、「音楽」が最も多く、次いで「美術」、「映画」となっており前回と似た結果となった。また、前回と比べて「茶華道・書道・盆栽等」の分野は前回より約7ポイント減少した。

【問14】 1年以内に利用されたことのある文化芸術の場、または鑑賞の場として、
あてはまるものをお選びください(いくつでも回答可)



市内で利用した施設の中で最も多かったのが「宇部市文化会館」となっており、次いで「宇部市渡辺翁記念会館」、「ときわ湖水ホール」となっている。また、前回と比べて「宇部市立図書館」を利用した人は約19ポイントの減少となった。

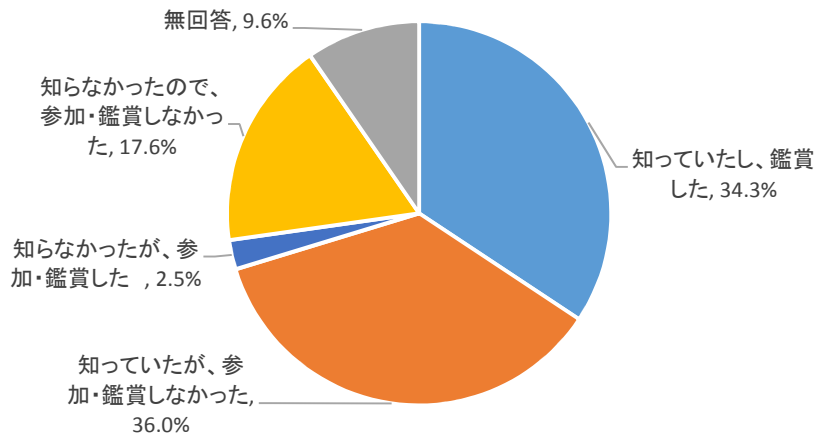
【民間のギャラリー等】	
・川崎美術館(10名)	・藤田画廊
・市内公共施設(4名)	・アクトビレッジおの
・きらめきギャラリー(2名)	・サンハウス
・C.S.赤れんが(2名)	・宇部空港のバラには感動した
・逍雲堂美術館	・宇部高専
・山口銀行	・VCAN
・地元集会所	・ホテル
・ギャラリー小川	
【商業施設】	
・シネマスクエア7(17名)	・ライブハウス
・フジグラン宇部(11名)	・ライブハウスZANCRO
・井筒屋(5名)	・ANAクラウンプラザホテル
・小野田サンパーク(2名)	・山口井筒屋
・映画館(2名)	・宇部市総合福祉会館
・ベースカルチャー	・阿知須サンパーク
【市外の施設】	
《県内》	
・山口県立美術館(33名)	・木町ハウス
・ルネッサ長門(6名)	・山口カリエンテ
・下関市立美術館(5名)	・ニューメディアプラザ山口
・山口県立萩美術館・浦上記念館(4名)	・フィッカル阿知須
・山口市市民館(4名)	・山口文化会館
・周南市文化会館(3名)	・山陽小野田市文化会館
・防府アスピラート(4名)	・山陽小野田市歴史民俗資料館
・YCAM(山口情報芸術センター)(2名)	・労災病院ロビー
・山陽小野田市民会館(2名)	・岩国美術館
・山陽小野田文化会館(2名)	・シンフォニア岩国
・防府公会堂	・徳山
・ルルサス防府	・長門？
・下関	・周南市立美術館
・下関川棚温泉交流センター	・萩市民センター
・下関チームラボ	・長門市フジグラン
・下関市民会館	・山口下関萩の美術館etc
・小月公民館	・山口県立博物館
・下関市生涯学習プラザ	・秋吉台国際芸術村
・県立大学	・サンパーク
・山口、下関の美術館・博物館	・県内の美術館
《県外(美術・博物館)》	
・九州国立博物館(5名)	・広島県三好市の美術館
・足立美術館(4名)	・出光美術館
・県外の美術館(2名)	・都美術館他
・福岡博物館	・名古屋市美術館
・福岡美術館	・国立博物館
・福岡県立美術館	・横浜市立美術館
・北九州市立美術館	・国立西洋美術館
・九州足立博物館	・福岡、広島の実美術館・博物館
・九州美術館	・地中美術館
・石見美術館	・県外の美術館

《県外(劇場)》	
・博多座(7名)	・宝塚歌劇
・キャナルシティ劇場(3名)	・高知県弁天座
・北九州芸術劇場(2名)	・歌舞伎座
・大阪四季劇場	・宝塚
・新国立劇場	・明治座
・劇団四季劇場	・中日劇場
・東京にて歌舞伎	
《県外(ホール・アリーナ)》	
・マリンメッセ福岡(2名)	・広島グリーンアリーナ
・福岡ふくふくプラザ(2名)	・広島文化学園HBGホールなど
・ソレイユホール	・福山リーデンローズ(広島)
・別府ビーコンプラザ	・神戸ワールドホール
・東京文化会館	
《県外(上記以外の施設)》	
・ヤフオクドーム(3名)	・リバーウォーク北九州
・ライブハウス(広島・福岡など)	
《県外(イベント)》	
・瀬戸内国際芸術祭(3名)	・別府混浴温泉世界
・六甲ミーツアート(2名)	・神戸ビエンナーレ
・小学校の音楽祭	
《県外(地名のみ)》	
・北九州(3名)	・別府
・福岡(3名)	・大分
・神戸(2名)	・大分県
・門司	・行橋
・福岡市	・六甲
・佐賀	・東京
その他(場所不明)	
・美術館(2名)	・老人ホーム
・市外映画館	・映画館
・博物館	・小学校

民間のギャラリー等では「川崎美術館」、商業施設では「シネマスクエア7」が最も多くなっている。市外の施設では「山口県立美術館」や「ルネッサ長門」の利用が多い。県外の施設では、「博多座」が最も多いが、利用や鑑賞のために東京や神戸など遠方まで出かける人も多いことがうかがえる。

【問15】 昨年、開催された「第26回UBEビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ2015」を知っていましたか。また、参加・鑑賞されましたか。あてはまるものをお一つお選びください。

「第26回UBEビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ2015」について



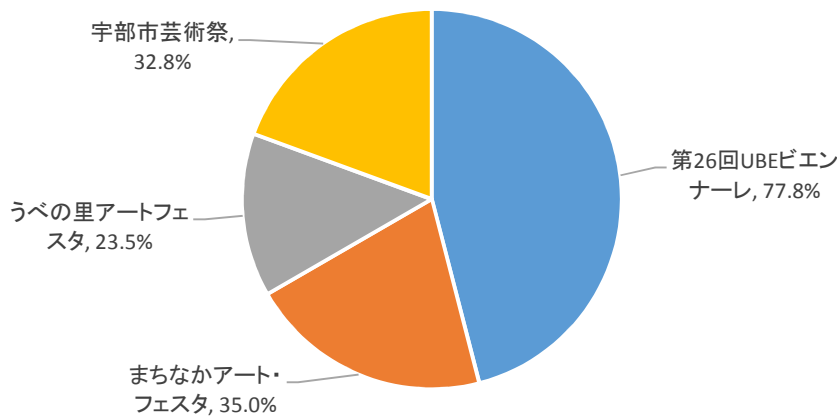
知っていた人は70.3%、知らなかった人は20.1%、参加・鑑賞した人は36.8%となっており、情報の伝達と実際の行動に開きがあることがうかがえる。今後は参加・鑑賞者をどのように増やしていけるかが課題といえる。

※【問15】「参加・鑑賞した」と答えた方のみ

【問16】 参加・鑑賞されたイベントについて、あてはまるものをお選びください。(いくつでも回答可)

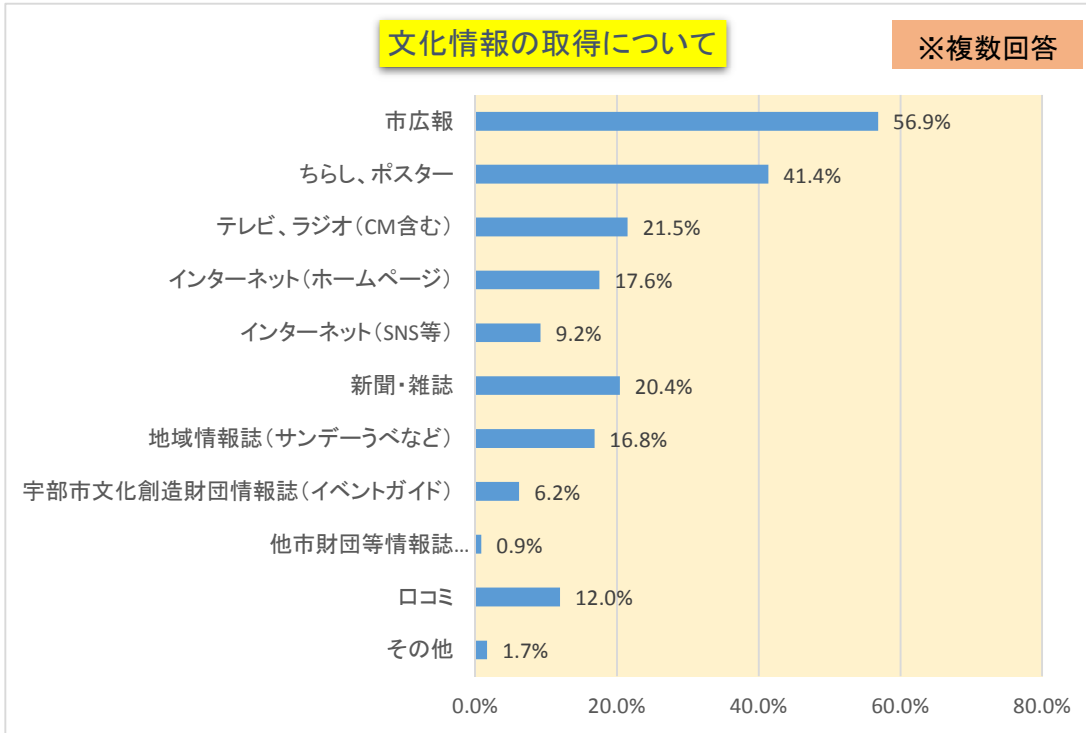
参加・鑑賞したイベント

※複数回答



参加・鑑賞したイベントとしては「第26回UBEビエンナーレ」が最も多く、うべの里アートフェスタが最も少ない。

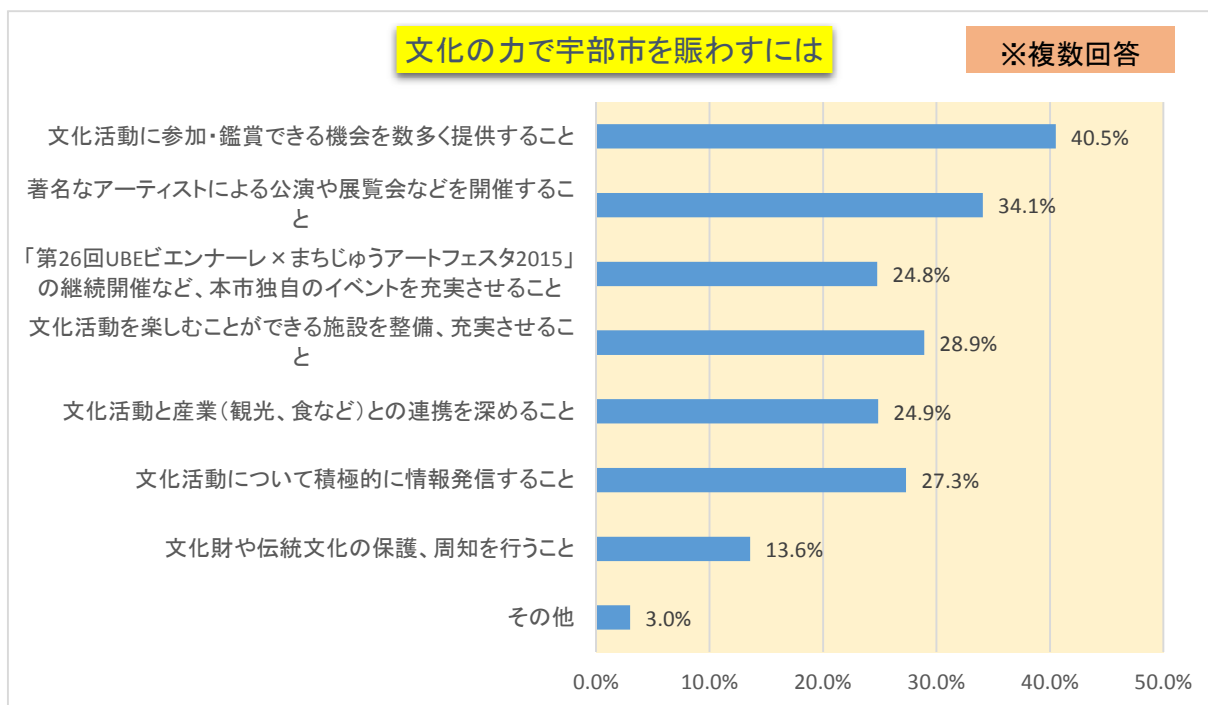
【問17】文化に関する情報を主にどこから得ていますか。主なものをお選びください。
(3つまで回答可)



その他の内容	校区ふれあいセンター(2名)	市の担当部署から直接
	職場(2名)	常盤公園に来て知った
	メールマガジン	学校
	関係団体から案内	RSS
	会社	友人
	お散歩中	

最も多いのが「市広報」で5割以上となっている。次いで「ちらし・ポスター」、「新聞・雑誌」となっており、前回の調査と比べて「ちらし・ポスター」と答えた回答者の割合が約13ポイント増加したが、「地域情報誌」の回答者は約18ポイント減少した。だが、依然として紙媒体での周知効果の高さがうかがえる。また、「インターネット」の回答者は前回(8.7%)より約18ポイント増加しており、時代の流れとともに自前の広報媒体として有力なものとなってきている。

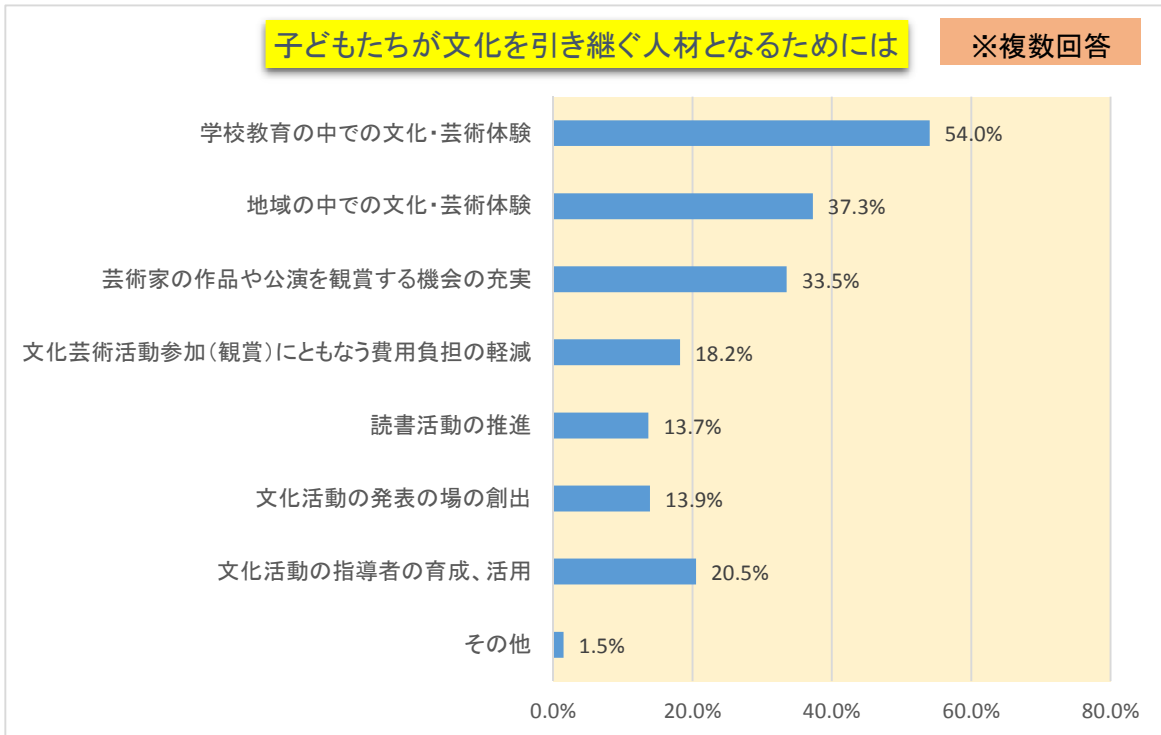
【問18】文化の力で宇部市ににぎわいを作るため、取り組むべきことは何だとお考えですか。
 主なものをお選びください。(3つまで回答可)



最も多いのが「文化活動に参加・鑑賞できる機会を数多く提供すること」(40.5%)、次いで「著名なアーティストによる公演や展覧会などを開催すること」(34.1%)、文化を楽しむことができる施設を整備、充実させること」(28.9%)となっており、文化活動への環境整備や著名人を招き文化に触れる機会をつくることが重要視されている。

その他の内容	・子供たちが参加または鑑賞できる芸術の提供。
	・ビエンナーレに偏り過ぎている。
	・若者が自由に使える施設が必要(金沢市の取り組みように)
	・ブロガー等による広報の多様化
	・文化活動は「にぎわい」を目的に行うものではない。結果的ににぎわう事は良いことだが。
	・人が集まる仕組みを努力する
	・庵野監督をメインとした、アニメによるまちおこし
	・自ら参加し、楽しむこと
	・市内の子供に文化に触れる機会を作ることは心の成長に繋がる。体育館にも来てほしい。
	・上質な文化活動に、行政が押しつけがましくない
	・文化活動のコンセプトがはっきりしないのではっきりさせる
	・市民館を活用してもらいたい
	・二道祖の岩戸神ぐらい復活してほしい
	・参加希望者の時間、費用の問題の解消
	・市民活動への市民の理解を深めること。例えば芸術愛好家やマニアが市内で行動した場合、奇異であったり、不審であったりすると思われそうですが、受け入れられるでしょうか？
	・声優とエヴァ
	・若者×文化の開催
	・CMの質などを高める。安っぽいと行く気もなくなる
	・あちこちにテントを立て、イベントをする
	・自分で創作することの出来るイベント質問の答えになってないかもしれませんが、博物館があったらいいなー
	・小刻みなバス時間表
	・マイクロバスなど
	・学校での教育により文化的要素を養う
	・校区ふれあいセンターの有効活用
	・教育を変える。感情の充実へ
	・文化を楽しめる賃金と適正な労働時間
	・元来存在する歴史的背景をベースとした文化の振興
	・市民が家族と文化に関わることが出来る自由な時間をもっと持てるようにする。(公務員・民間で働いている人も含めて)
	・文化活動に取り組む人材のクオリティ向上、スキルアップの場の提供。
	・安全安心に関する事柄が起こる場合の状況説明(利点と問題点)を行う。
・まちなかでイベントをすること	
・続けていくこと。お金、人をかけて盛大にやる必要はない	

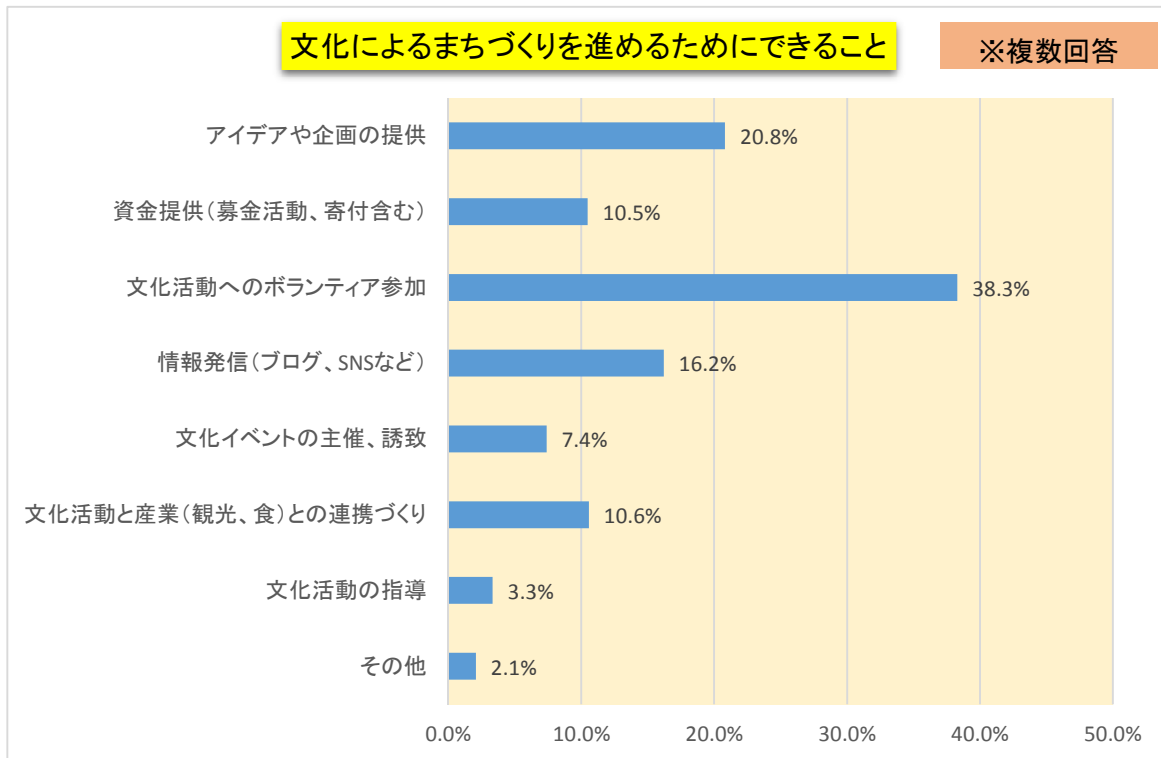
【問19】 子どもたちが、文化を引き継ぐ人材となるために、取り組むべきことは何だとお考えですか。主なものをお選びください。(3つまで回答可)



その他の内容	・若者が自由に使える施設が必要(金沢市の取り組みのように)
	・学校と地域が連携した取り組みを継続する
	・子供に合った内容のものを親子で一緒に体験すること
	・内外に誇れる祭りを市民で盛り上げる
	・団体への助成
	・家庭での文化・芸術活動
	・親子での関わりのある文化に関する関係が必要で重要
	・北部地区の伝統的な行事の宣伝と助成
	・子供にも大人にもゆとりがないと難しいと思います。
	・若かりし日の経験を基とする文化への意識改革
	・有名人の話を聞く会
	・無料の催しには積極的に参加するようにしている
	・親の文化レベルを高める
	・囲碁教室の開催
	・今携わっている人たちと子供達との交流
・周りの大人の活動	
・文化の創造	

最も多いのが「学校教育の中での文化・芸術体験」、次いで「地域の中での文化・芸術体験」、「芸術家の作品や公演を鑑賞する機会の充実」となっており、実際に体験することを重要視していることがうかがえる。

【問20】文化によるまちづくりを進めるため、あなたが行き組めることはありますか。
 主なものをお選びください。(3つまで回答可)



その他の内容	書道に関するもの	早く趣味をみつけ勉強すること
	行事への参加	興味のあるものに参加する
	環境教育の実施の向上	コンサートへの参加
	鑑賞する	
	それなりに活動しているが、体力的にキツイのと、他の活動を見に行く傾向がなくなる	

最も多いのが「文化活動へのボランティア参加」、次いで「アイデアや企画の提供」、情報発信(ブログ・SNSなど)となっており、自らが活動することは難しいが「応援する立場」での市民参画が可能であることがうかがえる。